

認証の詳細

<イベント用テント>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分（ロット認証と共通）

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

登録工場になるために必要な製造設備は以下のとおりです。

製造設備	技術上の基準
1. 切断加工設備	1. 適切に切断加工ができること。
2. 曲げ加工設備	2. 適切に曲げ加工ができること。
3. 穴加工設備	3. 適切に穴加工ができること。
4. 防せい処理設備	4. 適切に防せい処理加工ができること。
5. 縫製設備	5. 適切に縫製ができること。
6. 組立設備	6. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。
<p>(1～5は当該製造工程を有する場合に限る。)</p> <p>ただし、切断加工設備、曲げ加工設備、穴加工設備、防せい処理設備、縫製設備及び組立設備で製造される部品の製造技術の状況により、製造することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該設備の一部若しくは全部を備えることを要しない。</p>	

表 2 : 検査設備基準

登録工場になるために必要な検査設備は以下のとおりです。

検査設備	技術上の基準
<p>1. 外観及び構造試験設備</p> <p>2. 強度試験設備</p> <p>ただし、強度試験の状況により試験することが適切であると一般財団法人製品安全協が認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	<p>1. 鋼製巻尺（5,000mm まで測定できるもの）、ノギス（200mm まで測定できるもの）、荷重計（400 Nまで測定できるもの）又はこれらと同等以上の性能を有するものを備えていること。</p> <p>2. 次の設備又はそれらと同等以上の性能を有するものを備えていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強度試験機（300N の力を 4 箇所又は 6 箇所に 1 分間加えることのできるもの）又はその力に見合った質量の重錘 ・ロープ（直径 8mm 程度以上）又はベルト（幅 38mm 程度以上） ・プッシュプルゲージ（100N 程度を測定可能なもの）

表3：型式区分（ロット認証と共通）

SG マーク表示を分類する製品区分は以下のとおりです。

要素	区分
テントの部位	(1) 支柱フレーム部（折りたたみ式一体型のもの） (2) 天幕部
支柱の材質	(1) アルミニウム合金製のもの (2) その他のもの (3) テントの部位が天幕部のため該当せず
支柱間の最長スパン	(1) 3.1m未満のもの (2) 3.1m以上 4.6m未満のもの (3) 4.6m以上のもの (4) テントの部位が天幕部のため該当せず
天幕の組織	(1) 織組織のもの (2) 編組織のもの（主にメッシュ構造のもの） (3) テントの部位が支柱フレーム部のため該当せず
天幕の材質	(1) ポリエステル製のもの (2) その他のもの (3) テントの部位が支柱フレーム部のため該当せず

※支柱間の最長スパンとは、当該支柱の外側から隣りあう支柱の外側までの距離をいう。

例) 支柱の外側から外側まで実測したテントサイズが2.4m×3.6m（4本脚）の場合、最長スパンは3.6mとなり区分(2)に該当する。

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

登録工場が型式確認申請をする際に必要なサンプル数と送付先は以下のとおりです。

	送付先	試験試料の数
型式確認試験の 申込先	◆一般財団法人日本文化用品安全試験所 ＜大阪事業所＞ 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL 072-968-2226 FAX 072-968-2221	1 張/型式 試料を送付する際 は、メモ添付等分 かるようにしてく ださい。
	◆一般財団法人ポークン品質評価機構 ＜生活用品試験センター＞ 〒552-0021 大阪府大阪市港区築港 1-6-24 TEL 06-6577-0124 FAX 06-6577-0126	

表 6 : 型式確認試験の有効期限

型式確認申請が合格し認証した際の有効期間は以下のとおりです。

適合日より 3 年間

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

型式確認で合格認証後に貼付する SG マーク (SG ラベル) は以下のとおりです。

フレーム部・天幕部それぞれに表示する。

表示方式	表示方法
【支柱フレーム部】 協会支給ラベル方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを支柱フレーム部の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は 22mm×22mm です。</p> <p>交付単位は 50 枚です。</p> <p>(ラベル下地は白色、SG マークは緑と黒)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図 1 【支柱フレーム部】協会支給 SG ラベル</p> <p>表示を行うためには、オンライン申請システムからログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。</p> <p>「SG マーク表示数量申請」は、支柱フレーム部と天幕部で別々に行うこととなります。</p>

	<p>申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>
<p>【天幕部】 協会支給ラベル方式</p>	<p>図2に示す協会支給ラベルを天幕部の見やすい位置に貼付します。 台紙の寸法は <u>27mm×27mm</u> です。 交付単位は 50 枚です。 (ラベル下地は白色、SG マークは緑と黒)</p> <div data-bbox="790 750 1066 1019" data-label="Image"> </div> <p>図2 【天幕部】協会支給 SG ラベル</p> <p>表示を行うためには、オンライン申請システムからログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表8に示す手数料額を振り込んでください。」</p> <p>「SG マーク表示数量申請」は、支柱フレーム部と天幕部で別々に行うこととなります。</p> <p>申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

SG マーク (SG ラベル) の代金 (費用) は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	支柱フレーム部 187 円 (税抜 170 円) 天幕部 143 円 (税抜 130 円) テント合計 330 円 (税抜 300 円) ※1 SG ラベルの送付先が外国の場合には別途 送料が必要です。 ※2 外国からの送金の場合は税抜の手数料で す。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限

SG マーク被害者救済制度の有効期限は以下のとおりです。

購入日より 5 年間

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

ロット認証申請をする際の対象検査機関は以下のとおりです。

申請窓口	◆一般財団法人日本文化用品安全試験所
	<大阪事業所>
	〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL 072-968-2226 FAX 072-968-2221
	◆一般財団法人ボーケン品質評価機構
<生活用品試験センター>	
〒552-0021 大阪府大阪市港区築港 1-6-24 TEL 06-6577-0124 FAX 06-6577-0126	

表 1 1 : ロット認証申請手数料

ロット認証申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

ロット認証は同一の検査機関で、基準適合性検査と同等性検査を行ってください。

窓口	手数料	振込先																
一般財団法人 日本文化用品安 全試験所	<p>(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表 5 と同じ） 支柱・天幕セット 83,600 円（税抜 76,000 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支柱フレーム部・天幕部の個別で試験はできません。イベント用テントとして併せて試験を行います。 ・材料試験（天幕部の耐水度、引張強度等）は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。 <p>※基準適合性検査を受けた後、最大 6 か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。</p> <p>(2) 同等性検査（①+②+③）</p> <p>①</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">支柱フレーム部</td> <td>187 円（税抜 170 円）</td> </tr> <tr> <td>天幕部</td> <td>143 円（税抜 130 円）</td> </tr> <tr> <td>テント合計</td> <td>330 円（税抜 300 円）</td> </tr> </table> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <p>支柱フレーム部と天幕部の数量が違う場合は、どちらか大きい方を申請ロットの大きさとしします。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">ロット数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160 以下</td> <td>33,000 円（税抜 30,000 円）</td> </tr> <tr> <td>161～650</td> <td>44,000 円（税抜 40,000 円）</td> </tr> <tr> <td>651～1,600</td> <td>55,000 円（税抜 50,000 円）</td> </tr> <tr> <td>1601～4,000</td> <td>66,000 円（税抜 60,000 円）</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）</p>	支柱フレーム部	187 円（税抜 170 円）	天幕部	143 円（税抜 130 円）	テント合計	330 円（税抜 300 円）	ロット数	検査料	160 以下	33,000 円（税抜 30,000 円）	161～650	44,000 円（税抜 40,000 円）	651～1,600	55,000 円（税抜 50,000 円）	1601～4,000	66,000 円（税抜 60,000 円）	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。
支柱フレーム部	187 円（税抜 170 円）																	
天幕部	143 円（税抜 130 円）																	
テント合計	330 円（税抜 300 円）																	
ロット数	検査料																	
160 以下	33,000 円（税抜 30,000 円）																	
161～650	44,000 円（税抜 40,000 円）																	
651～1,600	55,000 円（税抜 50,000 円）																	
1601～4,000	66,000 円（税抜 60,000 円）																	

<p>一般財団法人 ポーケン品質評 価機構</p>	<p>(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表5と同じ） 支柱・天幕セット 56,100円（税抜 51,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支柱フレーム部・天幕部の個別で試験はできません。イベント用テントとして併せて試験を行います。 ・材料試験（天幕部の耐水度、引張強度等）は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。 <p>※基準適合性検査を受けた後、最大6か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。</p> <p>(2) 同等性検査（①+②+③）</p> <p>①</p> <table border="0"> <tr> <td>支柱フレーム部</td> <td>187円（税抜 170円）</td> </tr> <tr> <td>天幕部</td> <td>143円（税抜 130円）</td> </tr> <tr> <td>テント合計</td> <td>330円（税抜 300円）</td> </tr> </table> <p>② ロットの大きさ毎の額 支柱フレーム部と天幕部の数量が違う場合は、どちらか大きい方を申請ロットの大きさとしします。</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>ロット数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160 以下</td> <td>37,400円（税抜 34,000円）</td> </tr> <tr> <td>161～650</td> <td>51,700円（税抜 47,000円）</td> </tr> <tr> <td>651～1,600</td> <td>79,200円（税抜 72,000円）</td> </tr> <tr> <td>1601～4,000</td> <td>106,700円（税抜 97,000円）</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程</p>	支柱フレーム部	187円（税抜 170円）	天幕部	143円（税抜 130円）	テント合計	330円（税抜 300円）	ロット数	検査料	160 以下	37,400円（税抜 34,000円）	161～650	51,700円（税抜 47,000円）	651～1,600	79,200円（税抜 72,000円）	1601～4,000	106,700円（税抜 97,000円）	<p>委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。</p>
支柱フレーム部	187円（税抜 170円）																	
天幕部	143円（税抜 130円）																	
テント合計	330円（税抜 300円）																	
ロット数	検査料																	
160 以下	37,400円（税抜 34,000円）																	
161～650	51,700円（税抜 47,000円）																	
651～1,600	79,200円（税抜 72,000円）																	
1601～4,000	106,700円（税抜 97,000円）																	

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

ロット認証方式で合格認証した後に貼付する SG マーク (SG ラベル) は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
<p>【支柱フレーム部】 協会支給ラベル方式</p>	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを支柱フレーム部の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は <u>22mm×22mm</u> です。</p> <p>(ラベル下地は白色、SG マークは緑と黒)</p> <div data-bbox="805 600 1082 869" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図 1 【支柱フレーム部】協会支給 SG ラベル</p> <p>協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください</p>
<p>【天幕部】 協会支給ラベル方式</p>	<p>図 2 に示す協会支給ラベルを天幕部の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は <u>27mm×27mm</u> です。</p> <p>(ラベル下地は白色、SG マークは緑と黒)</p> <div data-bbox="805 1317 1082 1585" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図 2 【天幕部】協会支給 SG ラベル</p> <p>協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>

【作成・改正履歴】

2025/1/1 : 料金変更